

消費者団体との意見交換会を開催

「食料安全保障の確保」を主要なテーマとし、消費者団体との意見交換を実施。

○ 施策分類

食育、その他（新事業・食品産業）

○ きっかけ・背景、課題の把握

食料・農業・農村基本法の基本理念に位置付けられた「食料安全保障の確保」につながる「食料の円滑な入手（食品アクセス）の確保」や「食料の持続的な供給に要する費用」などについて、国の施策検討に資するよう消費者団体の取組や課題を聴き取るため、NPO法人消費者ネットしまね、松江市消費者問題研究会と意見交換を実施した。

○ 取組の内容

中国四国農政局から情報提供を行った後、NPO法人消費者ネットしまねの活動概要を紹介いただき、テーマ3つ①「食品アクセス」②「食品産業における食品ロス」③「食料の価格形成」について、消費者の視点で意見交換を行った。

○ 効果・成果、今後の方向性

意見交換では、「食品アクセスについての危機」「消費者に正確な情報が伝わっていないこと」など、課題を顕在化させるとともに、国民が平等に食料を入手できる環境づくり、食料の持続的な供給や価格形成、食品循環資源の有効活用などについて、議論を深めることができた。

今後も参加者の拡充等を行い、意見交換を続けていきたい。



積極的に発言をする消費者団体の皆さま

体制図

